

地方独立行政法人広島県立病院機構 職員採用選考試験受験案内（医療技術職）

令和7年7月28日
地方独立行政法人広島県立病院機構法人本部

受付期間	令和7年7月28日（月）～令和7年8月20日（水）（必着）
受付時間	午前8時30分～午後5時15分（土曜日・日曜日・祝日を除く。）
試験日	一次試験 S P I 3 以外：令和7年9月6日（土） S P I 3（試験区分C）：令和7年8月26日（火）～9月8日（月）
	二次試験 令和7年9月27日（土）または9月28日（日）
試験予備日	一次試験 令和7年9月27日（土）
	二次試験 令和7年10月18日（土）または10月19日（日）

地方独立行政法人広島県立病院機構職員採用選考試験を次のとおり行います。

1 選考職種、採用予定人員、資格等、勤務地

試験区分	選考職種	採用予定人員	資格等	勤務地
A	診療放射線技師	1名程度	診療放射線技師	県立広島病院（広島市南区） 県立安芸津病院（東広島市） 県立二葉の里病院（広島市東区）
	臨床検査技師	1名程度	臨床検査技師	
	理学療法士	3名程度	理学療法士	
	作業療法士	2名程度	作業療法士	
	言語聴覚士	1名程度	言語聴覚士	
	管理栄養士	1名程度	管理栄養士	
	胚培養士	1名程度	下記「2 受験資格」 (3)のとおり	
	救急救命士	3名程度	救急救命士	
B	心理療法士	1名程度	公認心理士	
C	医療ソーシャルワーカー	2名程度	社会福祉士若しくは 精神保健福祉士	

2 受験資格（国籍要件はありません。）

- 昭和39年4月2日以降に生まれた者（令和8年4月1日時点で61歳以下）
- 受験する職種について、それぞれ上記の資格を有する者又は令和8年中に資格を取得する見込みの者でないと受験できません。資格を取得することができない場合は、採用される資格を失います。
- 胚培養士は次のいずれかに該当する者
 - 日本卵子学会認定「生殖補助医療胚培養士」資格を有する者
 - 日本臨床エンブリオロジスト学会「認定臨床エンブリオロジスト」資格を有する者
 - 次の条件のいずれかを満たし、今後「生殖補助医療胚培養士」資格認定を目指す者
 - 大学又は大学院にて医学、農業、生物学等を修得した学士、修士、博士（令和8年3月卒業又は修了見込みの者を含む。）

- 学校教育法に規定する専修学校において、アと同等の知識と研修を行ったと考えられる臨床検査技師又は看護師（いずれも令和8年3月に資格取得見込みの者を含む。）
- 地方独立行政法人広島県立病院機構が上記と同等以上であると判断した者

(4) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

- ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- イ 地方独立行政法人広島県立病院機構又は広島県において懲戒解雇又は懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 提出書類及び申込先

(1) 提出書類（郵送又は持参）… 履歴書 1部

市販のものに自筆で詳細に記入し、最近6か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。（本籍地の記入は不要です。）

現住所、郵便番号、電話番号、メールアドレス（試験区分Cのみ）（※）は必ず記入してください。

※SPI3の基礎能力検査の受検依頼のメールを送付するため、メールアドレスを必ず記入してください。

履歴書の写真が貼ってある面の上部余白に、「試験申込（応募する職種名）」と朱書してください。

(2) 申込先（お問い合わせ先）

〒730-0011 広島市中区基町10番52号（広島県庁本館6階）
 地方独立行政法人広島県立病院機構法人本部総務課
 電話 082-962-2420

(注) 持参の場合の受付時間は、午前8時30分～午後5時15分（土曜日、日曜日、祝日を除く）。

(3) 申込者全員に受験申込提出書類の「受取確認書」を送付します（8月21日以降に送付）。
 受験票は試験当日に交付します。

また、SPI3のうち基礎能力検査の受検に当たっては、8月25日に送信する「受検依頼メール」を確認の上、希望する日時・会場（テストセンター）を事前を選択してください。

4 試験の方法

(試験区分A)

区分	試験項目	時間	配点	内容
一次試験	専門試験 (択一式)	1時間	60	専門的知識、能力、技術等についての筆記試験
	論文試験	1時間30分	40	思考力、構成力等についての筆記試験
二次試験	面接試験	—	100	個別面接

(試験区分B)

区分	試験項目	時間	配点	内容
一次試験	専門試験 (択一式)	1時間30分	60	専門的知識、能力、技術等についての筆記試験
	論文試験	1時間30分	40	思考力、構成力等についての筆記試験
二次試験	面接試験	—	100	個別面接

(試験区分C)

区分	試験項目	時間	配点	内容	
一次試験	SPI3	基礎能力検査 *	1時間5分	40	言語的理解力、数量的処理能力及び論理的思考力についての検査
		性格検査	—	—	職務遂行に必要な適性についての検査
	専門試験 (択一式)	1時間	60	専門的知識、能力、技術等についての筆記試験	
	論文試験	1時間30分	20	思考力、構成力等についての筆記試験	
二次試験	面接試験	—	60	個別面接	

- (注) 1 二次試験は、一次試験合格者についてのみ行います。
- 2 一次試験で行う論文試験については、二次試験として評価します。
- 3 最終合格者はすべての試験の成績を総合して決定します。ただし、各試験項目において、最低限必要な基準を設け、その基準に達しない試験項目が一つでもある場合は、他の試験項目の成績にかかわらず不合格となります。
- 4 *の試験項目は標準化点（素点ではなく平均点及び標準偏差等を用いて算出）を採用しています。

5 試験・合格発表の期日、場所

区分	期日	備考
一次試験	9月6日(土) 受付開始 午前8時30分 午前9時00分～午後2時00分頃	会場：県立広島病院 (広島市南区宇品神田一丁目5番54号)
	SPI3以外	
	8月26日(火)～9月8日(月)に おいて各受験者が選択する日時(注1)	会場：自宅等
SPI3 (試験区分C)		
一次試験合格発表	9月中旬	一次試験の受験者全員に合否を通知します。
二次試験	9月27日(土)または9月28日(日)のうち、一次試験の合格通知で通知する日	会場：県立広島病院 (広島市南区宇品神田一丁目5番54号)
最終合格発表	10月中下旬	二次試験の受験者全員に合否を通知します。

(注) 1 SPI3(試験区分C)のうち基礎能力検査の受検に当たっては、8月25日(月)に送信する「受検依頼メール」を確認の上、希望する日時・会場(テストセンター)を事前に選択してください。所定の期間内に受検できなかった場合は、一次試験を受けなかったものとみなします。会場は混みあうことがありますので、余裕をもって受検日を予約してください。

SPI3のうち性格検査は、テストセンターではなく、自宅等で事前に受検してください。

受検していない試験項目がある場合は、一次試験を受けなかったものとみなします。

- 2 試験区分Cの受験者に関して、8月25日(月)に「受検依頼メール」が届かなかった場合は、お手数ですが、法人本部までその旨を連絡してください。
- 3 その他試験の時間・場所等の詳細は、受取確認書によりお知らせします。
- 4 試験会場へは公共交通機関でお越しください。
- 5 試験日に大雨などの天候不良が予想される場合や新型コロナウイルス感染症等の感染状況によっては、あらかじめ試験の延期や開始時刻の繰下げ等を行う場合があります。
- 6 最終合格者に採用辞退等があった場合、追加の合格発表を行うことがあります。

6 合格後の留意事項

- (1) 原則として令和8年4月1日に採用します。
ただし、採用予定者の状況を確認した上で、必要に応じて令和8年4月1日より前に採用することがあります。
- (2) 採用時の給与等は、令和7年4月1日現在で次のとおりです。

職 種	採用時の給与等（広島市内に勤務した場合）
胚培養士、医療ソーシャルワーカー以外	約 252,100 円（4年制大学新卒）
胚培養士	約 243,900 円（4年制大学新卒）
医療ソーシャルワーカー	約 244,700 円（4年制大学新卒）

- 学歴や経歴などにより増額又は減額されることがあります。
- 上記のほか、諸手当として、期末・勤勉手当（1年間に給料月額等の4.60月分）、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。

- (3) 合格者は主事級で採用されます。ただし、一定の基準を満たす場合、選考の上、主任級として採用されます。

7 その他の注意事項

身体に障害があり、試験会場において配慮を必要とする場合は、申込みの際に、必ず地方独立行政法人広島県立病院機構法人本部総務課まで連絡してください。

8 各病院の概要（令和7年4月1日現在）

区分	県立広島病院	県立安芸津病院	県立二葉の里病院
所在地	広島市南区宇品神田一丁目5番54号	東広島市安芸津町三津4388番地	広島市東区二葉の里三丁目1番36号
診療科目	内科、消化器内科、内視鏡内科、呼吸器内科、リウマチ科、内分泌内科、精神科、消化器・乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、頭頸部・耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、循環器内科、脳神経内科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、救急科、小児科、小児科（腎臓）、小児科（新生児）、小児外科、産婦人科、腎臓内科、移植外科、病理診断科	内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、緩和ケア外科、リハビリテーション科、放射線科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、小児科、精神科、外科、人工透析外科、救急科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科、緩和ケア内科、リウマチ科、脳神経内科、
病床数	707床（一般病床657床、精神病床50床）	98床（一般病床）	269床（一般病床）